



- 駐車地
- ↓ 0:05
- 鮎返し滝
- ↓ 0:16
- 小石垣
- ↓ 0:10
- 小石垣分岐
- ↓ 0:05
- 松川分岐
- ↓ 0:13
- 山腹ルート入口
- ↓ 0:14
- 大原山(354m)
- ↓ 0:11
- 村上礎石分岐
- ↓ 0:06
- 村上礎石建物跡
- ↓ 0:09
- 主城原建物跡
- ↓ 0:09
- 主城原礎石
- ↓ 0:12
- 主城原入口
- ↓ 0:09
- 駐車地

23013 四王寺山 大原山(354m) 北部詳細図





四王寺山 大原山(354m)

2023.01.31(火)晴れ

駐車地→鮎返しの滝→小石垣→小石垣分岐→松川分岐→山腹ルート入口→大原山(354m)→村上礎石分岐→村上礎石建物跡→主城原建物跡→主城原礎石→主城原入口→駐車地



百間石垣近くの路肩に駐車し北へ向かう。



50m程下ると右に管理路入口を見る。



橋を渡った先に県民の森案内図が立つ。



舗装された管理路を緩やかに上って行く。



標柱を見て鮎返しの滝へ向かう。



門柱を抜け境内に入る。



落差4m程の鮎返しの滝を見る。



引き返し、右岸沿いに20番 三方荒神を見る。



十三仏の一部。



右岸の急斜面を上って行く。



管理路に出会うが直ぐ沢沿いに下る。



沢傍のクヌギ林を進む。



管理路に出会い、緩く上って行く。



前方奥に丸太橋が見えた。



丸太橋のたもとが北石垣分岐。



丸太橋を渡る。



枠だけとなった小石垣案内板。



傍に門基礎の礎石を見る。



東に高さ4m弱、長さ10m程の小石垣を見る。



小石垣の上に行く。



支尾根を東方向へ上って行く。



ロープ脇を緩く上って行く。



北西に香椎方面を垣間見る。



小石垣分岐に出会う。



傍に立つ標柱。



土塁線を南へ向かう。



18番 如意輪観音に立ち寄る。



松川分岐を通過する。





17番 十一面観音に立ち寄る。



16番 千手観音に立ち寄る。



山腹ルート入口 南斜面の立木に黄テープと赤ヒモを見る。



弱い踏跡の赤ヒモを辿る。



緩斜面を横断して行く。



馬の背に出会う。



北東へ上り返して行く。



持国天跡の大原山(354m)に到着。



山名標柱。



15番 十一面観音を見る。



北西に直径10m程の堤跡の窪地が見られる。



南西の枝越しに脊振山を望む。



引き返す。



14番 如意輪観音に立ち寄る。



枝越しに南の展望が得られる。



馬の背を通過する。



緩く上って行く。



岩陰に13番 如意輪観音を見る。



村上礎石へと右方向へ進む。



15m程進むと、村上礎石分岐に出会う。



右のスギ植林斜面を進む。



土塁に行く。



村上礎石建物跡案内板。



村上礎石建物跡。



西に大城山を垣間見る。



西へ下って作業路に出会う。



三叉路に出会う。



傍に立つ標柱。



作業路を緩やかに上って行く。



分岐が現れ左へ進む。



前方に分岐が現れた。



分岐の標柱。



「主城原建物跡 72-74へ」の標柱を見て北西へ向かう。



主城原建物跡。



引き返し、土塁上に行く。



礎石のある展望地から東に三郡の山並みが望まれる。



100m程進んで、T字路に出会う。



T字路に立つ標柱。



西北西へ緩く下って行く。



南端から見た主城原礎石。



西へ草付斜面を下る。



礎石の奥に西の山並みが望まれる。



標柱を見て北へ下って行く。



弱いピークに「大野城址 四王寺趾」のコン柱を見る。



3間×3間の礎石が見られる。



北西へ支尾根を下って行く。



ヒノキ植林斜面を下って行く。



主城原入口に降り立つ。



傍に立つ標柱。



道路を北へ向かう。



道路東側斜面の23番 千手観音を見上げる。



内野川を挟んで西に百間石垣を見る。



百間石垣の斜面の22番 千手観音を望遠で撮る。



東側に北石垣入口を見送る



駐車地に帰着いた。